

準備

1. 『sitemap_page_helper.zip』を <http://project.iw3.org> よりダウンロードしてください。
2. 解凍して『sitemap_page_helper.html』をチェックしたいWEBサイトにアップロードしてください。

『SITEMAP PAGE HELPER』は、WEBサイトにアップロードしたディレクトリのインデックスファイルから実行されます

初期画面

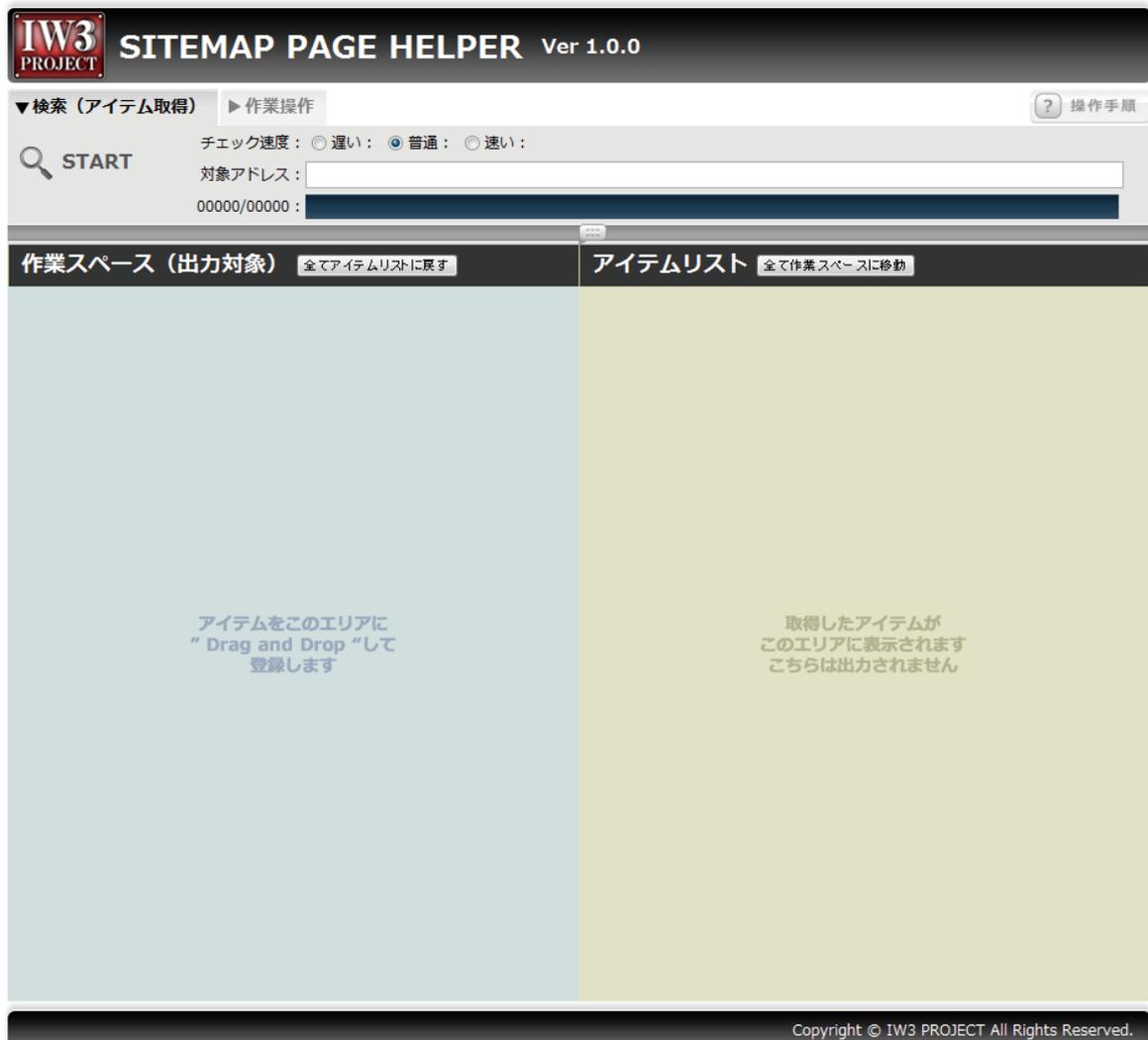


- アップロード先のsitemap_page_helper.htmlをブラウザで開きページ内容を良くお読みください
- ご使用ブラウザは、最新のものをご利用ください。動作チェックは、Google Chrome で行っております。
Javascript を使用しております。Javascript をオフに設定している場合は、ご利用できません。
チェック対象のHTML ファイルの文字コードが『UTF-8』以外の場合は正しく動作しない場合があります。

ページ下部の【上記内容を承諾する】ボタンを押して操作画面へ

操作画面

以下のような画面が出てきます。



アイテム取得



A. 開始前にチェック速度を選ぶことができます。

B. 左の **START** を押すと開始します。

HTML記述の『href』、『title』の値を元に行われます

※コンテンツのボリューム、アクセス状況などによってチェック速度を切り換えるをことをお勧めします

※チェック実行中に速度を変えても反映されません



チェックしたリンクページは、アイテムリストに出力されます。

html 記述『title』タグの値	ページの『URL』
IW3 PROJECT ICON EDIT SERVICE	http://project.iw3.org/Dicons/index.html
	http://project.iw3.org/Health_Test/index.htm

※title 欄が空欄の場合は title タグが記述内に書かれていない可能性があります。

ページ確認アイコン
該当ページを別ウィンドウで確認できます。

登録操作

アイテム登録 サイトマップページに出力したいアイテムを登録します。



方法.1

アイテムリスト内のアイテムを作業スペースに Drag and Drop する

方法.2

『全て作業スペースに移動』ボタンを押す。
(全アイテムが作業スペースに追加されます。)



アイテムの順番は作業スペースでもアイテムリスト内でも Drag and Drop で自由に入れ替えることができます。

title の値はテキスト入力できます。
サイトマップページに出力した際、ページ名になるので、適切な名称に編集したり、title 欄が空欄の場合に名称を入力することができます。
(※html ページ記述の title タグを書き換えるわけではありません)



登録から外したい場合はアイテムをアイテムリストに Drag and Drop してください。

全て外すには『全てアイテムリストに戻す』ボタンを押してください。この場合は、作業スペース内の空アイテム、見出しは削除されます。

作業操作



見出し追加

作業スペースのリストに見出しによる区分けを作業スペースに追加します。

空アイテム追加

未入力状態のアイテムを作業スペースに追加します。

表示モード

作業スペース、アイテムリスト内の表示を切り替えます。

出力

html ソースコードを出力します。

見出し追加

作業スペースの最初、または最後に見出し欄ができます。見出し名を入力します。



URL 欄は見出しをクリックした際のアドレスを入力します。(必要なければ空欄で構いません) 見出しが不要になった時は右横の「×」ボタンを押してください。見出し欄も他のアイテム同様、Drag and Drop で順番を入れ替えることができます。

空アイテム追加

作業スペースの最初、または最後に空のアイテムができます。



入力欄の左がページ名 (TITLE)、右がページアドレス (URL) となります。各々ご入力ください。空アイテムが不要になった時は右横の「×」ボタンを押してください。空アイテムも他のアイテム同様、Drag and Drop で順番を入れ替えることができます。

空のアイテムは URL も手入力できますがアドレスが正しいか、予めご確認の上ご入力することをおすすめいたします。

表示モード

タイトルや URL が長い場合など、表示モードを切り替えて確認できます。

TITLE & URL : title も URL も両方表示 (初期モード)

TITLE : title を広く表示

URL : URL を広く表示

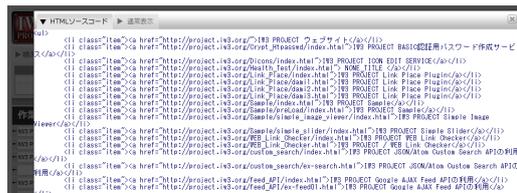
表示モードは出力するソースコードには影響しません。

出力

『表示する』ボタンで html ソースコードを発行し別ウィンドウで表示します。

ソースコードをコピーして WEB ページに張り付けてご利用ください。

HTML ソースコード



通常表示



通常表示ではリンクテストも行えます。(別ウィンドウ表示となります)

発行するのはリンクのリストなので、サイトマップページとしてだけでなく、サイトのメニューとしてもご利用いただけます。

その他のご注意事項やご利用規約につきましては、[ウェブサイトの SITEMAP PAGE HELPER のページ](http://project.iw3.org/)をご覧ください。